

『やまなしクールチョイスフェア』 イベントレポート

2019年12月1日(日)、イオンモール甲府昭和にて、やまなしクールチョイスフェアが開催されました。「集まることであったまろう！」をキーワードとした「ウォームシェア」オープニングイベントとして、地中熱ヒートポンプの仕組みがわかる展示や、自転車での発電体験、アロマ入浴剤づくり等を通して、エネルギーを賢く大事に使う知恵を楽しみながら学べるコーナーに、多くの方が立ち寄ってくれました。クリスマスムード高まるフルーツアンサンブルのオープニングコンサートにはじまった「温暖化と私たちにできること」の講演は、クイズ等も交えながらすすみました。生活に密着した場所で「わたしにできることはなんだろう」と考えるきっかけとなる機会でした。県、推進員、センター3者が協働しながらの機会。県内の各自治体・推進員の取組を紹介した山梨エコすごろくにも、そんなヒントの一助となったようです。寒い時だからこそ、エネルギーのありがたさを感じられる季節。あなたはどんなことから始めていますか？



みなさんからの情報ボード

◆やまなし環境教育ミーティング2020～地域の自然を活かした教育／暮らし／仕事

山梨県内で環境教育を切り口に活動している民間団体・公立施設・大学・個人等、横の情報交換を行うことにより、より効果的な地域での連携や情報交換をしましょう。ゲストを迎えてのパネルディスカッションや、参加者による事例紹介も多数予定しています。

- ・日程／2020年3月22日(日) 10:00～16:30 ・会場／山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター
- ・今回のテーマ／「〇〇+学び」の可能性を探る

環境教育は様々な分野とつなげて多様なアプローチで実践されていることに特徴があります。今回は「ものづくり」「農業」「環境保全」と学びをつなぐパネラーと共に「〇〇+学び」の可能性を探ります

- ◎パネラー ①教育：禰津匡人さん(南アルプス子どもの村中学校 ものづくり研究室教諭)
- ②暮らし：湯本高士さん(自給農園めぐみの代表) ③仕事：青木直子さん(富士山クラブ事務局長)
- お問合せ・お申し込み／山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター TEL:0551-48-2900

◆上遠恵子講演会～センス・オブ・ワンダー 子どもたちへの一番大切な贈りもの

- ・日時／2020年3月20日(金・祝) 13:00～16:00
- ・会場／山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター
- ・内容／13:00 講演会「社会につながるセンス・オブ・ワンダー」上遠恵子
- 14:10 対談 上遠恵子×増田直広(八ヶ岳自然ふれあいセンター長)「八ヶ岳南麓で育む自然体験」
- 15:00 ガイドウォーク(希望者のみ 60名定員)
- ・参加費無料 定員 150名

- お問合せ・お申し込み／山梨県立八ヶ岳自然ふれあいセンター TEL:0551-48-2900
- 山梨県北杜市大泉長西井出石堂8240-1 fureai-c@keep.or.jp

発行：『山梨県地球温暖化防止活動推進センター』公益財団法人キープ協会

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里3545キープやまねミュージアム内 TEL:0551-48-8011

FAX:0551-48-3577 Mail: eco@keep.or.jp URL:<http://www.keep.or.jp/yccca/>



COOLCHOICE インタビュー

今回のゲストはこの冬、新たに『SDGsネットワークやまなし』を立ち上げ、その初企画として12月15日に講演会を開催された内田智之さんです。講演会は県立文学館にて行われ200人の来場者があり大盛況でした！講師の村木風海さんが開発したCO2吸収マシンも登場したりCOP25の現地報告もあり学び多き場でした。



◆SDGsネットワークやまなしを立ち上げた目的はどんなものですか

かねてより、定年後はボランティア活動等で、少しでも人様の役に立ちたいと考えていました。教職生活で子どもたちとずっと関わり、その成長や笑顔に喜びを感じていました。また、今も子どもたちの明るい未来を願っています。しかし、その未来に関して大きな不安も感じています。社会科の教師をしていたこともあり、平和・環境・貧困・飢餓・命・社会・経済ということとくに関心がありました。SDGsは、自分の関心と一致するところが多く、退職後はSDGsに関する活動に従事したいと考えていました。SDGsという目標は示されましたが、活動主体は示されていません。それは、SDGsは一部の人の活動によって達成できるものではなく、国・自治体・企業・地域コミュニティ・NGO・NPO・個人など全ての人々が協力して達成できるものだからです。山梨でも、SDGsに向けて、様々な組織が努力をしています。SDGsネットワークやまなしは、そんな組織や人々を紹介したり、連携を図る活動を行いSDGsへの理解と啓発に努めていきたいと考えています。

◆今回の講演会は山梨出身の若手を講師に迎えていらっしゃいますね。どのような思いで？

甲陵高校を卒業して今、大学1年生の村木風海さんをお願いしたのは、自分自身が彼の話しを聞いて感動したからです。彼は小学校4年生から二酸化炭素を研究し、高校生で二酸化炭素回収マシンを開発するという情熱と実行力に心を打たれました。温暖化防止について科学の視点から解決しようという発想を考え、研究し、形に変える凄さに驚きました。この視点で温暖化防止を捉えれば新たな道筋が見えると思ったのです



◆内田さんのその熱心さや情熱は、どこから湧いてくるのでしょうか？

そんなに情熱があるわけではありません。重い腰をやつとの思いであげている状態です。ただ、危機感はありません。子どもたちの未来が奪われようとしている現実に、何とかしなければという思いが支えになっているのかもしれない。今年開かれたCOP25でも日本が話題に上がりました。

1つは最も温暖化の被害を受けた国が日本だということ。その理由は、2018年に西日本の集中豪雨、40度を超える異常気象、台風21号による被害と異なる気候災害が日本で起こったからだそうです。2019年は台風15号、19号と昨年を上回る被害を被りました。もう一つは取り組みが遅れているということで化石賞を贈られたこと。世界の潮流に反し、石油・石炭発電などを続けていることによります。また、CO2排出削減目標が低いことも一因のようです。ICPPの報告書や様々な科学的データから、この10年で行動を起こさないと地球は人間の手では回復困難な状態になると言われています。子どもたちの未来を奪わないために、今、一人一人が自分ができるアクションを起こさなければいけないと思っています。

◆最後に、今、改めて、社会や時代に発信したいことを教えてください

SDGsは大きなチャンスです。今まで政治や経済界は、成長を抑制する環境保護には積極的ではなかった面もありますが、今回は長期的展望に立ち持続可能な企業として生き残るために、SDGsに熱心に取り組んでいます。開発か保護かではなく、地球や人類の存続という共通の目標に向かって力を合わせていく必要があると思います。立場の違う人が対話を通し、目標を実現していくことは世界平和の道にも繋がっていくような気がします。「私たちは地球を救うチャンスを持つ、最後の世代になるかもしれません」という言葉は決して大げさではないと思っています。子どもたちに美しい花束＝(安心して暮らすための地球環境・幸せに暮らすための社会環境・争いのない平和な世界の実現などの詰まった)をプレゼントするために力を合わせていきましょう。

やまなしクールフォイス県民運動推進大会

山梨県の地球温暖化対策

私たちにできること 報告会

2020.1.22(水)
13:00~16:00
@ 県立図書館

YAMANASHI



県エネルギー政策課
石少田英司 課長

クールフォイス「賢い選択」!

山梨県民ひとりひとりが
温暖化対策に積極的に
取り組めるよう、県では

「やまなしクールフォイス
県民運動」を展開しています!

このマーク
が「BEP」!



→2020年→
世界の重き

2019
やまなしクールフォイス
サポーターの
活動を一挙ご紹介!!

- COP25:気候変動枠組条約第25回締約国会議 (2019.12)
- パリ協定本格実施(2020年~)
- 2050年=酸化炭素排出実質ゼロ表明自治体数 51 (12都府県・19市・15町・5村) (2020.1.18現在)

第1回 もりのあそびば 実施報告



木士のあそびば
実行委員会
古屋真東さん

今回は甲斐国-宮浅間神社の金鎮守の森の
森を活用しながら守りたい!
→子どもをあそび場へ!



人と環境
すっきりしょうわ
杉浦 彊さん

「できるひとが
できるときに
できることを」
何事も熱意を持って
実行すれば叶います!

不耕作地も
子ども達と
酒米の
田んぼに!

Sustainable
Development
Goals

持続可能な
開発目標

SDGs
とは?

講師
炭素回収技術
研究機構(CRRA)
機構長・棟大理 I
村木風海さん

科学の力でCO2を
燃やさない!

大盛況!
環境音楽祭
指揮者も
楽器紹介ととも
に環境について
解説

ミニ地球温暖化防止教室 at Cafe Rosso



・チームスマイル
石川百合子さん

温暖化防止は何?
1人1人は何をすれば
いいの?
みんなでご考えよう!

「ゲスト」
・エコティーチャー
佐藤悦子さん
・チームスマイル
船橋美行さん



山梨にはすでに
ペレットの生産工場が
4ヶ所! エネルギーも
地産地消でいこう

木質資源の
循環
伐採 → 燃焼 → CO2吸収 → 木質資源

ウッドガストーブも作ろう!



・チームスマイル
村山敬洋さん

外側の缶
内側の缶
自然体感工房
つばぐ
空気の
通り道

「参加者の声」
・火の熱いにはびっくり
・完全に反になる
ので、庭にまけて
家族での楽しみが
ふえそう

講師: 深澤修哉
エコふかみ会長
温暖化防止活動の
推進員
旅人



山梨県立大学
国際政策学部
箕浦 隼生

「温暖化防止」という大きなテーマ
の中でも、楽しめる取り組みが
たくさんありますね。これはとても
大切なこと。個人の活動は見え
にくいので、これから深めて、
広めて、温暖化の話題が普通
にみんなの会話に出てくるくらい
の輪をひろげてゆきましょう!

「CM」
やまなし
クールフォイス
サポーター
支援制度

2020年度も
実施予定☆
みんなが
県内の温暖化
防止活動を
活性化しよう!

詳しくは ▶▶▶ 山梨県地球温暖化
防止活動推進センターへ!



「過性で」
系終わらない。
お持ち帰りできる
環境意識を!!

ふりだし
まほら森
キッズ在2019に展示-西配布

「あがり」に近く
マ=ア、ク=コ、ニ=ニ

テーマ:
森林・木
森のようちえん
鳥獣害
食 などなど

原っぱコンサート 野外イベントにおける 温暖化防止について



原っぱコンサート
実行委員会
宇田川 侑恵さん

元々「環境イベント」ではない
ファミリー向けのおまつりで、
いかに環境にやさしい
アクションができるか?? 皆で
キロンして、チャレンジしました!

リユース
食器
ごみの
持ち帰り

スタンプラリー
で
環境に
ついて考えよう

あたたかい、曇り風!
子ども達も環境問題に
関わってよかった!



やまなし木質
バイオマス協議会
志沢 美香さん

「薪づくりin上野原」
ご協力いただいた「上野原市林業組合」
の大ベテランの皆様のチェーンソーワークは圧巻!!
CO2の削減のため、身の回りのエネルギーを
もっと使いましょう!

排出
+
吸収
=
ゼロ
CO2

化石燃料
CO2